

小型電気温水器(先止め式) 湯ぽっと

品番

REWF03 型
(壁掛けタイプ)

工事店様へのお願い

保証書に貴店名ならびに引渡し日をご記入のうえ、お客様にお渡しください。また、定期的な交換が必要な部品があることをお客様に必ずお伝えください。

定期点検情報掲載



安全上のご注意	1
各部のなまえ	5
ご確認ください	6
タンクへ水を入れる	7

はじめに

湯を沸かす	9
出湯温度変更の仕方	10
湯(水)を出す	10
おまかせ節電機能	11
夏場に水のみを使用したい場合	12

使いかた

各部のお手入れ	13
タンク内	14
止水栓フィルター/ 給水口フィルター	17
逃し弁の作動確認	19
長期間使用しないとき	20
凍結による破損予防	20

お手入れ

故障かな?と思ったら	21
次のような場合は 故障ではありません	24
アフターサービス	25
仕様	27
保証書	30

こんなときは

- ◆このたびは、TOTO湯ぽっとをお求めいただき、誠にありがとうございます。この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ◆保証書に、取付店名、引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆この取扱説明書は保証書付ですので、大切に保管し、お使いになる方がいつでも見ることができるようになしてください。
- ◆この商品は貯湯式ですので、使用できる湯の量には限りがあります。流しっぱなしで使用せず、こまめに止めてください。
- ◆減圧弁により水道圧力を減圧していますので、水道圧力に比べると勢いが弱いことがあります。

安全上のご注意

安全のために必ずお守りください

ご使用の前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見ることができるよう必ず保管してください。転居される場合は、新しく入居される方が商品を安全にお使いいただくために、この「取扱説明書」を新しく入居される方、または取り次ぎされる方にお渡しください。
この「取扱説明書」では、商品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。
その表示と意味は次のようになっています。内容を理解してから本文をお読みください。

表示と意味



警告

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



注意

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

絵表示と意味



禁止

商品の取り扱いにおいてその行為を禁止するために用いています。



分解禁止

商品を分解することで感電などの傷害が起こる可能性を示しています。



水場での使用禁止

防水処理のない商品を水場で使用すると、漏電によって感電や発火の可能性を示しています。



接触禁止

商品の特定の場所に触れることによって傷害が起こる可能性を示しています。



ぬれ手禁止

商品をぬれた手で扱うと感電する可能性を示しています。



水ぬれ禁止

防水処理のない商品を水がかかるところで使用したり、水にぬらすなどして使用すると漏電によって感電や発火の可能性を示しています。



必ず実行

使用者に対し指示に基づく行為を強制しています。



アース接続

安全アース端子付きの機器の場合、使用者にアース線を必ず接続するように指示しています。



プラグを抜く

使用者に電源プラグをコンセントから抜くように指示しています。

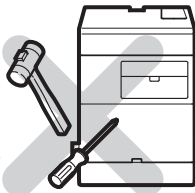
警告

火災や感電を防ぐために



修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない

感電や火災の原因になります。



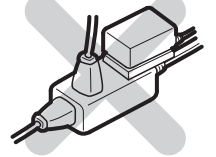
指定する電源以外では使用しない

火災の原因になります。



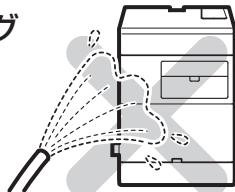
コンセントや配線器具の定格を超える使いかたをしない

たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。



機器本体や電源プラグに水をかけない

感電や火災の原因になります。



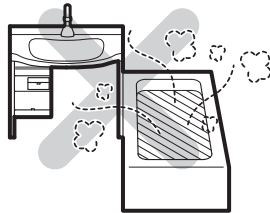
機器本体や電源プラグに油や洗剤をかけない

感電や火災の原因になります。



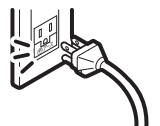
水がかかったり、表面に結露を生じるような湿気の多い場所、特に浴室やシャワールームには設置しない

感電や故障の原因になります。



アース（D種接地）工事がされていることを確認する

アース工事がされていないと故障や漏電のときに、感電する原因になります。



※取り付けられていない場合は、必ず取付工事店または、販売店に依頼して取り付けください。



ぬれた手で、電源プラグを抜き差ししない

感電の原因になります。



漏電遮断器が取り付けられていることを確認する

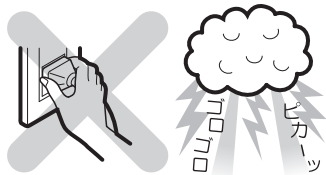
感電や火災の原因になります。

※取り付けられていない場合は、必ず取付工事店または、販売店に依頼して取り付けください。



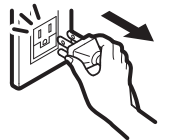
雷が発生しているときは、電源プラグに触れない

感電の原因になります。



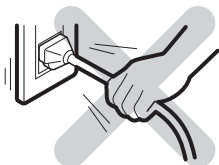
電源プラグを抜くときは、必ずプラグ本体を持って引き抜く

コードを引っ張るとプラグやコードが傷んで、火災や感電の原因になります。



ガタついているコンセントを使わない

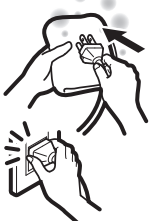
感電や火災の原因になります。



電源プラグの刃などについたほこりは、1カ月に1回程度定期的に取り除き、根元まで確実に差し込む

電源プラグにほこりがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や火災の原因になります。

※電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。



電源コード・電源プラグが破損するようなことをしない

傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

※傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重いものを載せたり、束ねたり、挟み込んだり、加熱したりしないでください。



お手入れのときには、必ず電源プラグをコンセントから抜く

感電の原因になります。

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

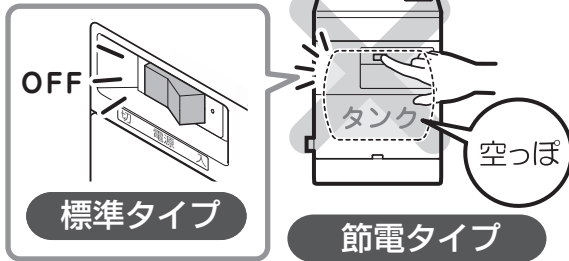
⚠ 注意

故障や事故、水漏れを防ぐために



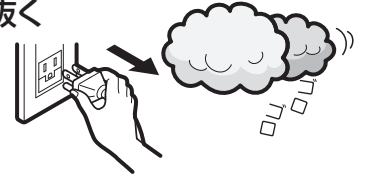
タンク内に水がないときは、運転(電源)スイッチを入れない

空焚きとなり故障・事故の原因になります。
※必ずP.7【タンクへ水を入れる】の作業を行ってから運転(電源)スイッチを入れてください。



落雷の可能性のある場合は、あらかじめ電源プラグを抜く

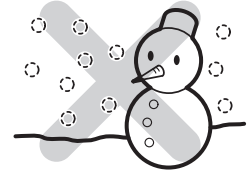
故障の原因になります。



凍結のおそれがある場合は、タンク内の湯を抜いて電源プラグを抜く P.14

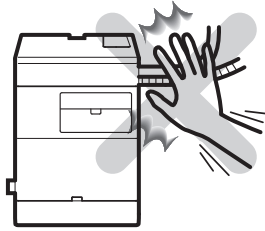
凍結により破損し、水漏れするおそれがあります。

※凍結による破損は、保証期間内でも有料となります。



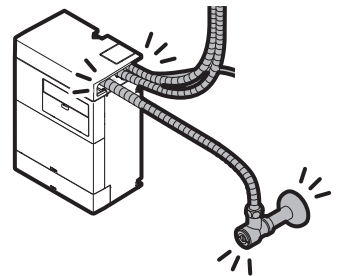
連結管など、接続配管やコードに無理な力や衝撃を加えない

水漏れ・漏電の原因になります。



ご使用の際は、配管の周り(キャビネット内、点検口内を含む)を見て水漏れがないか確認する

部品の劣化・摩耗などによる水漏れが発見できず、家財などをめらす財産被害発生のおそれがあります。



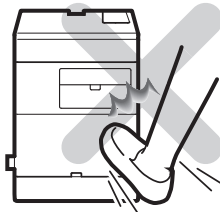
水道水以外は使用しない

井戸水や造水などを使用すると腐食などにより水漏れするおそれがあります。



商品に強い力や衝撃を与えない

故障や水漏れの原因になります。



月に1回、逃し弁の点検を行う P.19

逃し弁が作動しないと、タンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。



フィルターの清掃をする際は、止水栓または元栓を閉めてから行う

水が噴き出て、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。



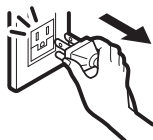
出る湯(水)の量が少なくなったら、止水栓、給水口のフィルターの点検・清掃を行う フィルターのお手入れ→P.17-18

フィルターが詰まると、湯の量が減少したり機器の故障の原因になります。



長期間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く

思わぬ事故の原因になります。



減圧弁・逃し弁は消耗部品のため、必ず定期的に交換する P.26

劣化により機能の低下や水漏れする可能性があります。大きな被害を与えることがあります。

⚠ 注意

やけどやケガ、体調の不良を防ぐために



湯は、飲料用に用いない

健康を害するおそれがあります。



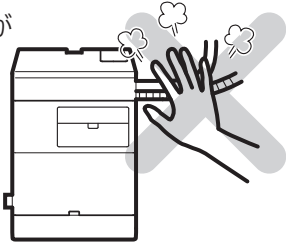
タンク内の水を抜くときは、タンク内の湯が水になっていることを確かめてから行う

やけどのおそれがあります。



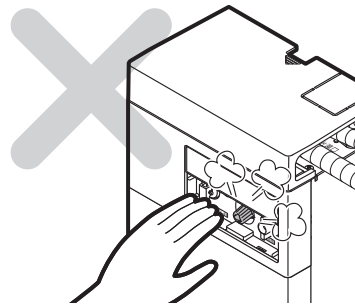
排水時に熱い湯が出るおそれがあるので湯に触れない
また連結管も高温になるため触らない

やけどをするおそれがあります。



吸気栓に触れるときは、タンク内の湯を出し切って水になっていることを確かめてから行う

やけどをするおそれがあります。



うがい用途として用いる場合は、水道水を直結させて使用する
ただし、機器または配管に長時間溜まったお湯は、雑用水として利用する

健康を害するおそれがあります。

各部のなまえ

本体周辺部

(注)オストメイト対応トイレパック専用品には、これらの部品は商品にセットで同梱されています。

水栓(注)

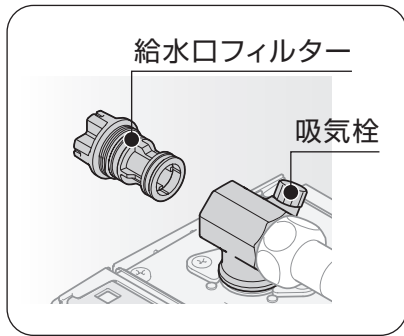
電源プラグ
(接地極付き2P)

操作部

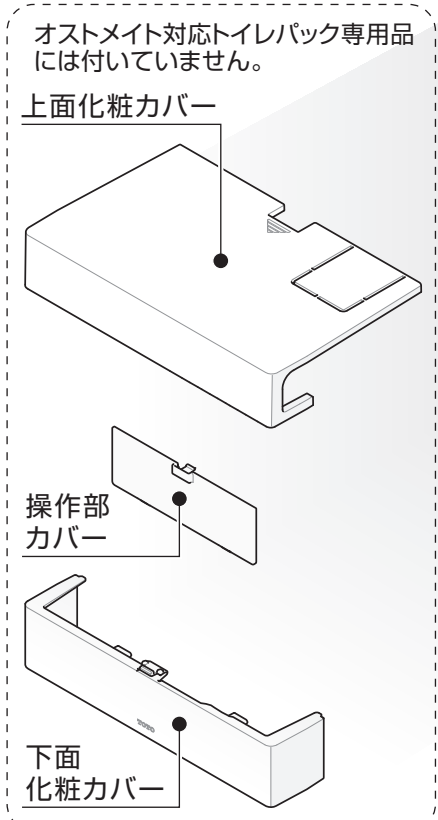
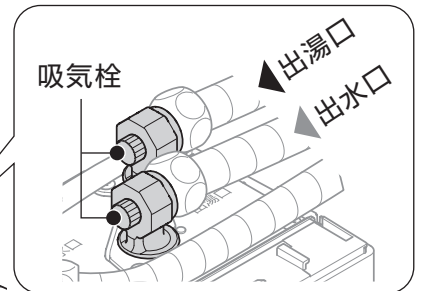
排水ホッパー(注)
(必要別売品)

連結管(注)
(別売品)

止水栓(注)
(必要別売品)



開閉工具



出湯口

出水口

出湯温度調節ダイヤル
(P.10)

吸気栓

排水栓

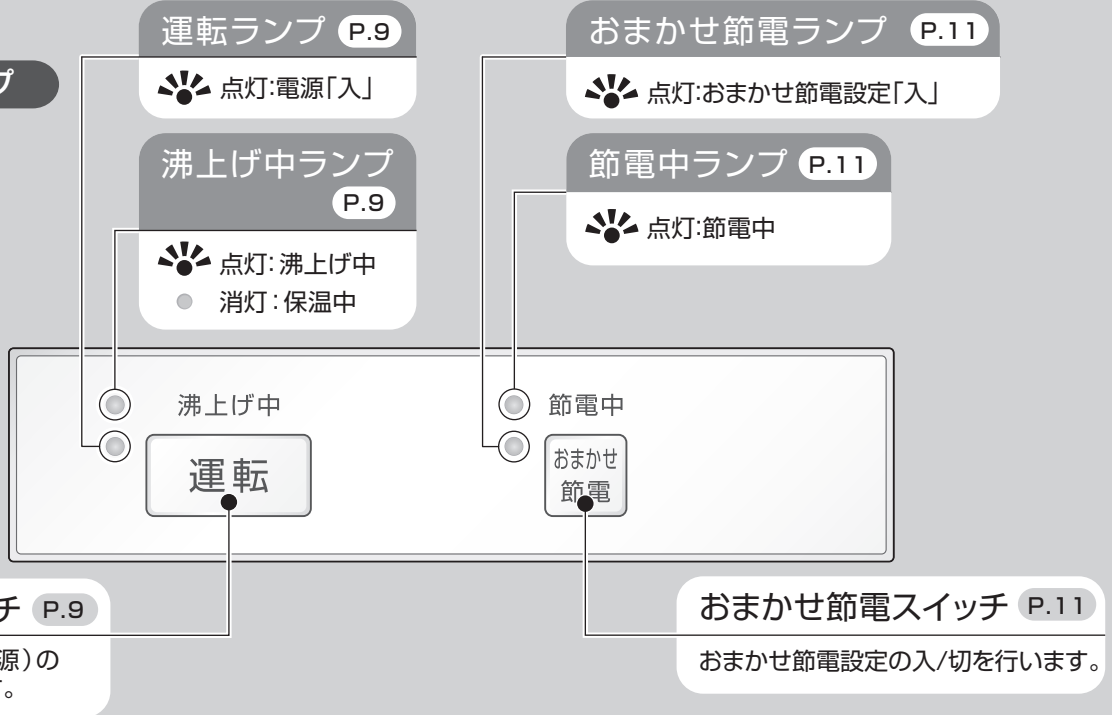
排水口

逃し弁手動レバー

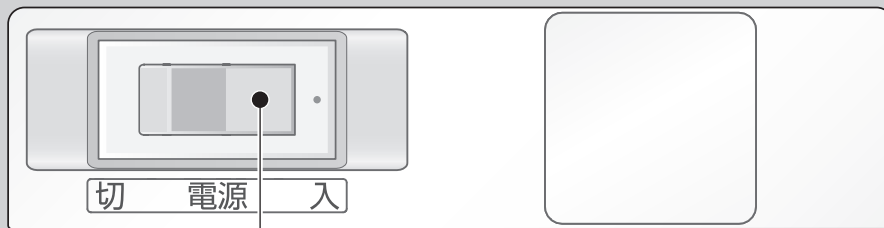
※図は節電タイプ

操作部

節電タイプ



標準タイプ



電源スイッチ

電源の入/切を行います。
沸き上げ中のみランプが点灯します。

はじめに

ご確認ください

止水栓 (必要別売品)

- フィルター付きの止水栓が取り付けられていますか?
フィルター付き止水栓を使用しない場合、減圧弁に異物がかみ込み、止水不良など、機器故障の原因となります。

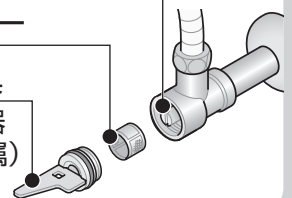
※フィルター付きの止水栓が取り付けられていない場合は、取付店、取扱店または、TOTOメンテナンス(株)修理受付センター
TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02
にご連絡ください。

止水栓

フィルター

開閉工具

(電気温水器
本体に付属)



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

タンクへ水を入れる

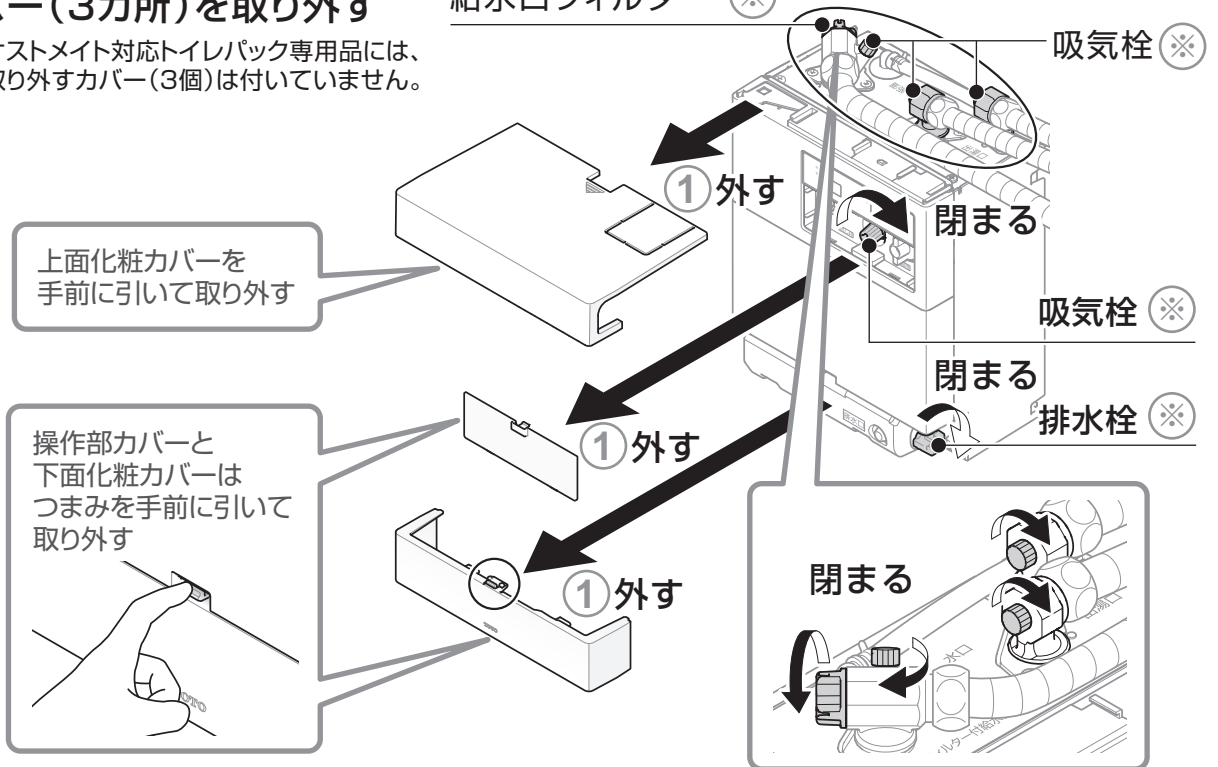
次の手順で確実にタンクへ水を入れてください。水が入っていないと空焚きし、故障の原因になります。

1

カバー(3カ所)を取り外す

(注)オストメイト対応トイレパック専用品には、取り外すカバー(3個)は付いていません。

給水口フィルター ※



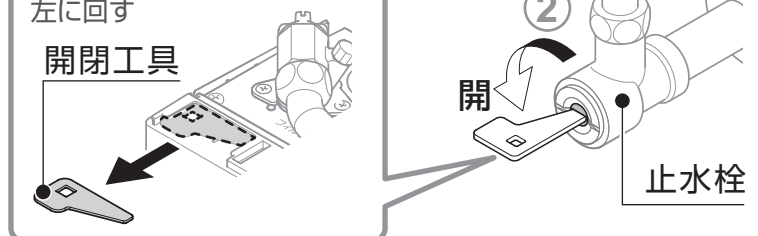
※

ご確認ください

吸気栓(4カ所)・排水栓
・給水口フィルターが
閉まっていること

電気温水器本体に取り付けの
開閉工具で中央凹部を
左に回す

開閉工具



2

止水栓を開ける

3

逃し弁手動レバーを引き上げる

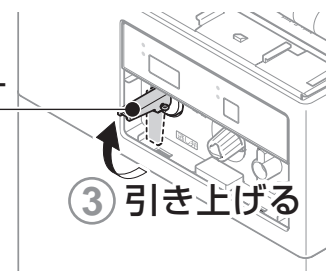
タンクへ給水が始まり、タンクが満水になると、排水ホッパーに水が流れ始めます。

注意

満水になるまで(排水ホッパーに水が流れ始めるまで)の時間は1分以内が目安です。

逃し弁
手動レバー

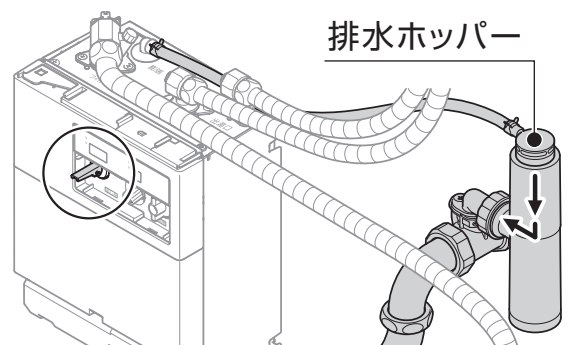
③ 引き上げる



※

ご確認ください

排水ホッパーへ水が流れていること

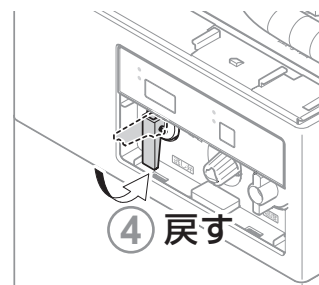


4 逃し弁手動レバーを元に戻す レバーは下向きに戻してください。



ご確認ください

排水ホッパーの水の流れが止まること



ご確認ください

水栓から安定して水が出ること

2ハンドル混合水栓

湯側を全開にする



シングルレバー混合水栓

湯側にする



自動水栓

センサーを作用させる



注意

満水後、配管やタンク内の汚れを取り除くため、5～6分程度水栓から水を流してください。

- タンク満水後、水栓を閉めた際、排水ホッパーから水がいつまでも排水される場合は工事の異物が減圧弁にかみ混んだことが考えられます。このようなときは、取付店、取扱店またはTOTOメンテナンス(株)にご連絡ください。

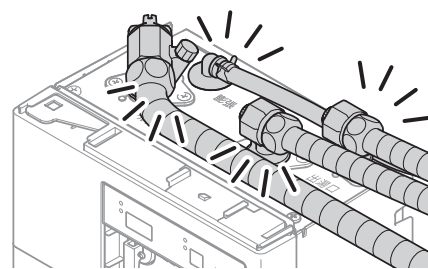
5 満水になったら水を止める



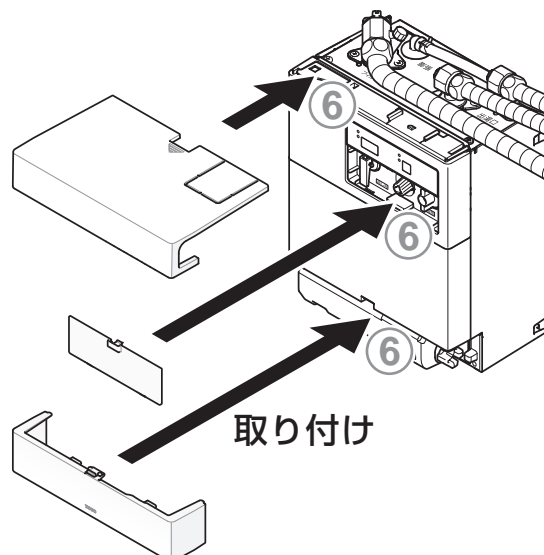
ご確認ください

連結管接続部などから水が漏れていないこと

混合水栓を閉めてから確認してください。
または自動水栓から水が出ていない状態で確認してください。



6 カバー(3カ所)を取り付ける



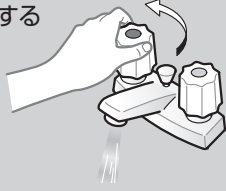
湯を沸かす

※ ご確認ください（タンクに水が入っていることを確認）

水栓から安定して水が出ることを

2ハンドル混合水栓

湯側を全開にする



シングルレバー混合水栓

湯側にする



自動水栓

センサーを作動させる



注意 水が連続的に出ない場合は、P.7-8の「タンクへ水を入れる」に従い、確実にタンクに水を入れてください。

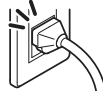
⚠ 注意



タンク内に水がないときは、運転（電源）スイッチを入れない
空焚きとなり故障・事故の原因になります。

1

電源プラグを差し込む



2

運転（電源）スイッチを押し、「入」にする

沸上げ運転を開始します。

注意 節電タイプの場合、電源投入時は動作準備に多少の時間がかかります。電源プラグを差し込んだあと、約10秒待って、運転スイッチを押してください。

節電タイプの場合

運転ランプが点灯します。
沸上げ中は沸上げ中ランプも点灯します。

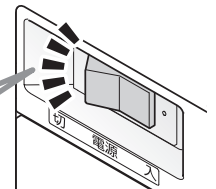
ランプ点灯
(上：オレンジ色)
(下：緑色)



標準タイプの場合

沸上げ中はランプが点灯します。

ランプ点灯
(オレンジ色)



自動的に通電が止まる

湯が沸き上がり、使える状態になります。

給水温度	5℃	15℃	25℃
沸き上がり*時間の目安	約18分	約15分	約13分

※沸き上がり温度は約70℃です。

節電タイプの場合

沸き上がると沸上げ中ランプが消灯します。
消灯するのは「沸上げ中」ランプのみで「運転」ランプは点灯したままです。

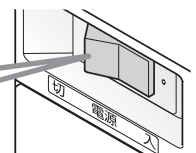
ランプ消灯



標準タイプの場合

沸き上がるとランプが消灯します。

ランプ消灯



タンク内の湯温が下がると再びヒーターに通電され、沸上げ中ランプが再点灯する
運転中は、これを繰り返して保温します。

出湯温度変更の仕方

出湯温度調節ダイヤルがセンター位置の場合、
出湯温度は約36℃です。

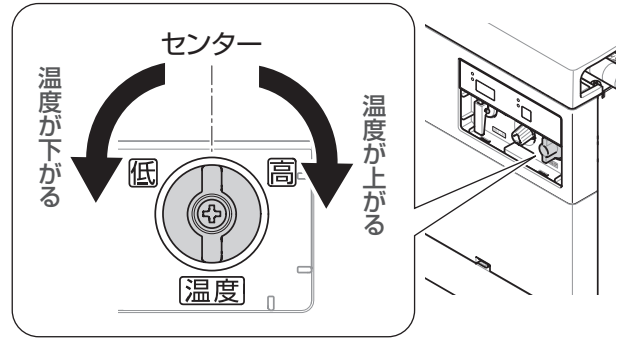
出湯温度調節ダイヤルを操作することで、適温範囲
内での温度変更が可能です。

<出湯温度調節範囲>

給水温度の目安	温度調節可能範囲の目安
約5℃	約31℃～約37℃
約15℃	約33℃～約38℃
約25℃	約35℃～約39℃

※沸き上げ温度:70℃時(沸き上げ直後)

※出湯温度の調節範囲は、給水温度により変動します。



湯(水)を出す

⚠ 注意

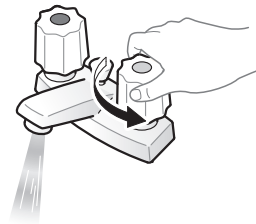


湯は、飲料用に用いない
健康を害するおそれがあります。

<2ハンドル混合水栓の場合>

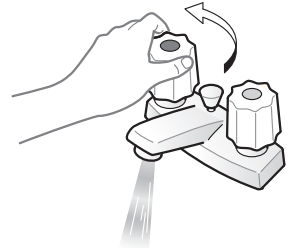
1

水側を開ける



2

湯側を開ける

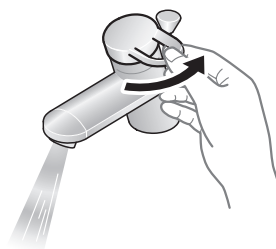


温度を調節してください。

<シングルレバー混合水栓の場合>

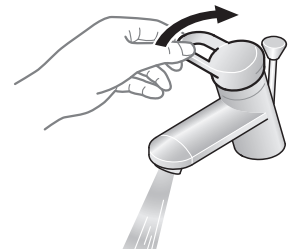
1

水側に回す



2

湯側に回す



温度を調節してください。

<自動水栓の場合>

出

吐水口に手を近づける

センサーが感知して湯(水)が出ます。



止

手を離す

湯(水)が止まります。

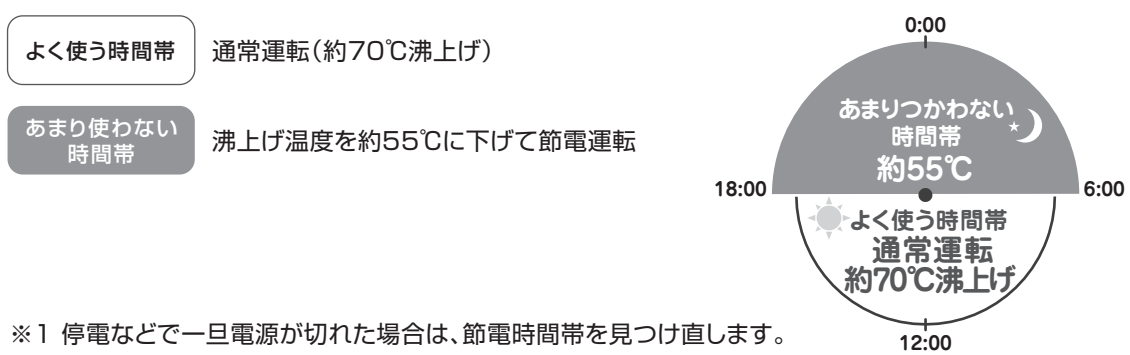


- 手を離すと1～2秒後に止まります。
手を近づけたままでも約1分経過すると自動的に止まります。
さらに湯(水)を出したい場合は、一度手を離し再度近づけてください。

おまかせ節電機能 (節電タイプのみ)

おまかせ節電 工場出荷時の設定：切

■湯の使用が少ない時間帯を見つけてかしく節電します。*1



ご確認ください

運転ランプが点灯していること

ON

おまかせ
節電

スイッチを押す

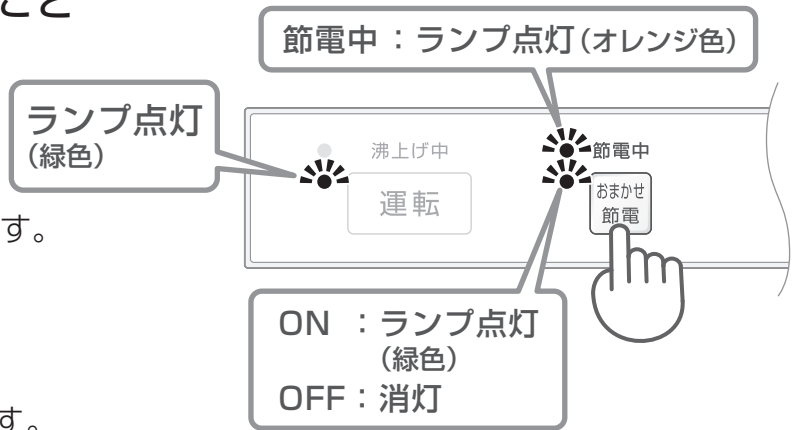
おまかせ節電の設定を「入」にします。

OFF

おまかせ
節電

スイッチを押す

おまかせ節電の設定を解除します。



節電中は節電中ランプが点灯します。



節電中は沸上げ温度が下がるため、水栓から出る湯の温度が低くなります。いつもより湯がぬるくなりますが故障ではありません。

注意

節電中に出湯温度調節ダイヤルを回して、出湯温度を高くすると、通常運転に戻ったときに、熱めの湯が出る可能性があります。

夏場に水のみを使用したい場合

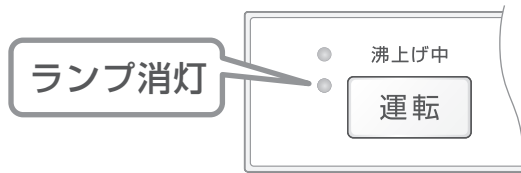
運転(電源)スイッチを押し、「切」にする

運転ランプが消えます。

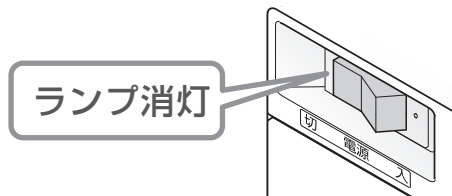
注意

混合水栓の湯側を開いて水を使用してください。
湯側を開かないとタンク内の水が滞留したままとなります。

節電タイプの場合



標準タイプの場合



各部のお手入れ

重要

使用期間が長い場合（約10年以上）は止水栓内部の金属が腐食している可能性がありますので、元栓を閉めてから作業を開始してください。
水が止まらなかったり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。

電気温水器本体のお手入れ

汚れがひどいときなど

通常は、水でぬらした柔らかい布をよくしぼってふいてください。
汚れがひどいときは、適量に薄めた家庭用中性洗剤を含ませた柔らかい布でふきとったあと、水ぶきを行ってください。

警告



機器本体や電源プラグに水をかけない
感電や火災の原因になります。

注意

- 「酸性」・「アルカリ性」の表示のある洗剤およびたわし、クレンザーなどの使用は、本体を傷めますので絶対やめてください。
- 電気温水器本体はプラスチックでできていますので乾いた布やトイレットペーパーなどでふかないでください。傷つきの原因になります。



項目	チェック	項目	チェック
水漏れの確認	<input type="checkbox"/>	タンク内のお手入れ	<input type="checkbox"/>
逃し弁の作動確認	<input type="checkbox"/>	電源プラグのお手入れ	<input type="checkbox"/>
長期停止後の作動確認	<input type="checkbox"/>	フィルターのお手入れ	<input type="checkbox"/>

電源プラグのお手入れ

月に一度は...

電源プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、感電や火災の原因になります。
電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。

お手入れの際は、
電源プラグを
抜いてください。

逃し弁の作動確認

月に一度は...

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。
月に1回、逃し弁の作動確認（異常な作動音や逃し弁レバーを引き上げなくても水が流れ続けることがないかも含めて）を行ってください。 P.19

止水栓フィルター／給水口フィルターのお手入れ

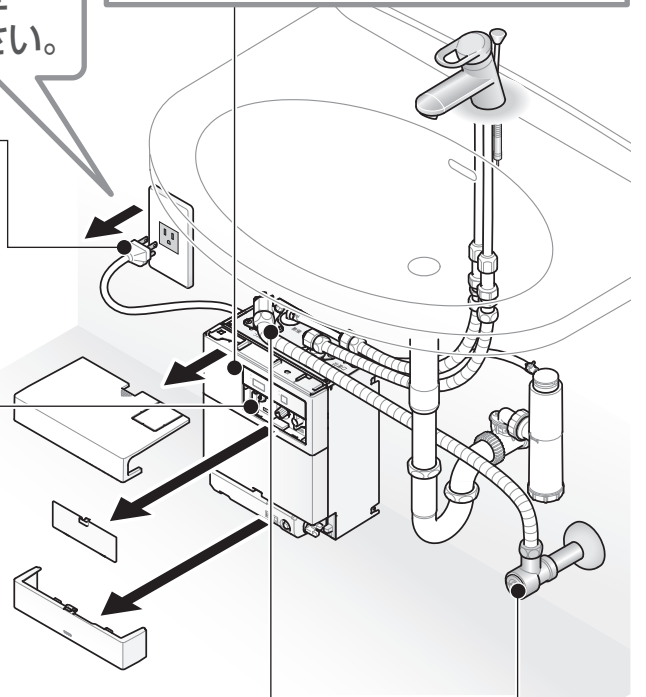
湯量が少なくなったときは...

ご使用中フィルターにゴミなどが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯（水）の量が少なくなったら、お手入れを行ってください。 P.17・18

タンク内のお手入れ

年に1回程度は...

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。**年に1回程度は**、タンク内の水を抜き、タンク満水、水抜きを2・3回繰り返し清掃してください。 P.14~16



水漏れ確認

日常の確認

ご使用の際、電気温水器周辺に水漏れおよび水漏れの形跡がないことを確認してください。水漏れなどが確認された場合は止水栓を閉めて、取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)修理受付センターまでご連絡ください。

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

長期停止後の作動確認

使用を再開する際は...

長期間沸上げ運転を停止（水抜きも含む）した後に使用を再開する際は、水漏れや逃し弁の作動、沸き上げ後に正常に温水が出ることを確認してください。

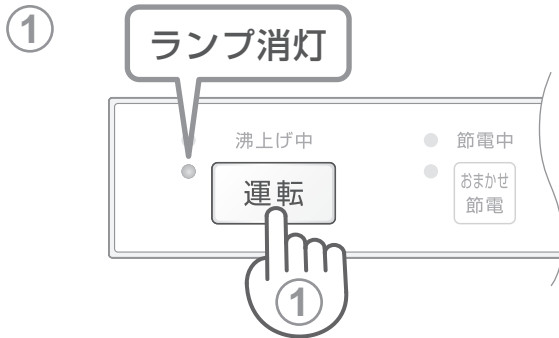
タンク内

長期間の使用でタンク内が水あかななどで汚れることがあります。
年に1回程度は、タンク内の水を抜き、水がきれいになるまで給水、排水を繰り返して清掃してください。

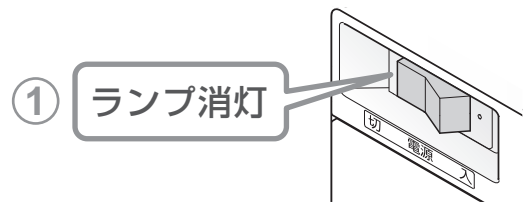
タンク内をお手入れする前に

1 運転（電源）スイッチを押し、「切」にする

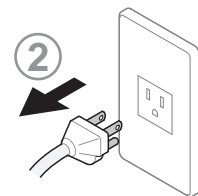
節電タイプの場合



標準タイプの場合



2 電源プラグを抜く



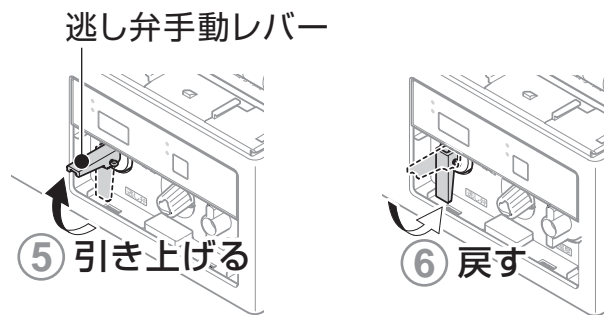
3 水栓から湯を出す 湯の出し方→P.10

湯が水になるまで出す。
水になったら止めてください。



4 カバー(3カ所)を外す 取り外し方→P.7

5 逃し弁手動レバーを引き上げる 約20秒程度排水ホッパーへ水を流す。

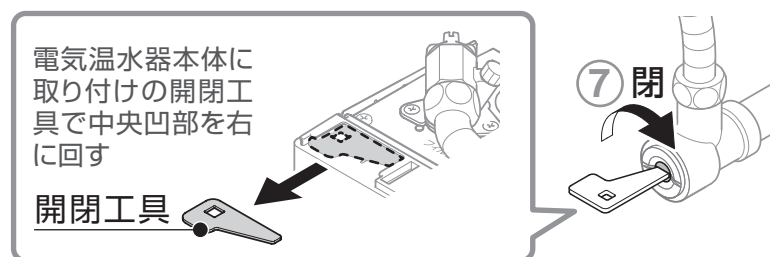


6 逃し弁手動レバーを戻す



7 止水栓を閉める

水栓を開けて水が出ないことを確認したあと、水栓を閉めてください。



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

タンク内のお手入れ完了後に

1

カバー(3カ所)を取り付ける 取り付け方→P.8

2

電源プラグを差し込む

3

運転(電源)スイッチを押し、「入」にする 湯を沸かす→P.9

沸上げ運転を開始します。

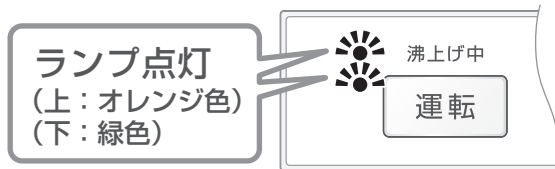
⚠ 注意



タンク内に水がないときは、運転(電源)スイッチを入れない
空焚きとなり故障・事故の原因になります。

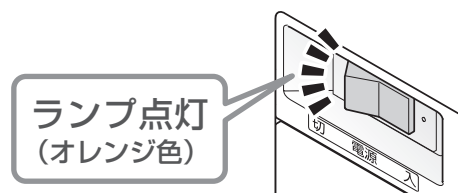
節電タイプの場合

運転ランプが点灯します。
沸上げ中は沸上げ中ランプも点灯します。



標準タイプの場合

沸上げ中はランプが点灯します。



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

止水栓フィルター／給水口フィルター

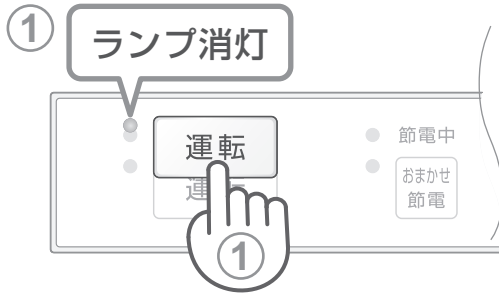
止水栓フィルターおよび給水口フィルターが詰まるとタンク内への給水量が少なくなり、機器の故障の原因になります。出る湯(水)の量が少なくなったら、次の手順でフィルターの掃除を行ってください。

フィルターをお手入れする前に

1 運転(電源)スイッチを押し、「切」にする

運転ランプが消えます。

節電タイプの場合



標準タイプの場合



2 電源プラグを抜く

3 操作部カバーと上面化粧カバーを取り外す 取り外し方→P.7

4 止水栓または元栓を閉める

※スパウトから湯・水が出ないことを確認してください。

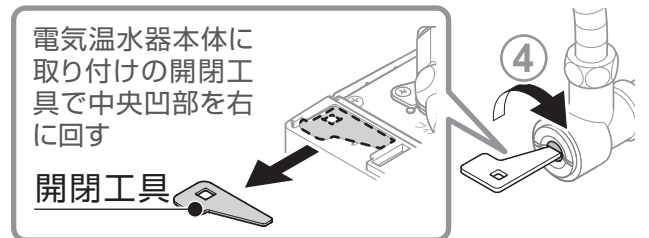
⚠ 注意



フィルターの清掃をする際は、
止水栓または元栓を閉めてから行う
水が噴き出て、家財などをぬらす財産損害
発生のおそれがあります。

電気温水器本体に
取り付けの開閉工
具で中央凹部を右
に回す

開閉工具



5 逃し弁手動レバーを引き上げる

逃し弁手動レバー

5 引き上げる

フィルターのお手入れ

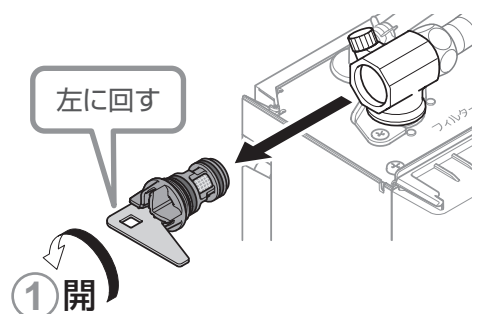
1 電気温水器本体に取り付けの開閉工具で 止水栓フィルターふた／給水口フィルターを外す

※止水栓フィルターふた／給水口フィルターを外すと水が出ます。受け皿で水を受けてください。

止水栓



給水口

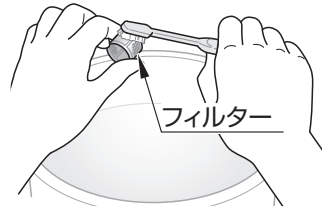


2

網目に詰まったゴミを取り除く

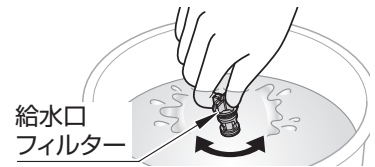
止水栓

※金ブラシは使用しないでください。
(フィルターの網が破れる可能性があります。)



給水口

水の中に入れてゆすって洗う

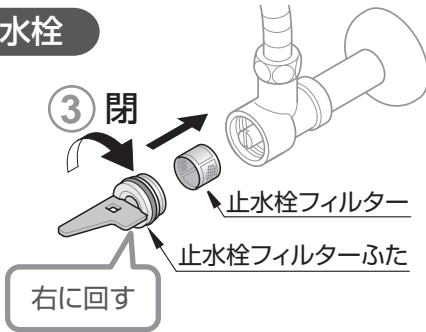


※ゴミがフィルターの内側にたまります。のぞき込んで確認してください。

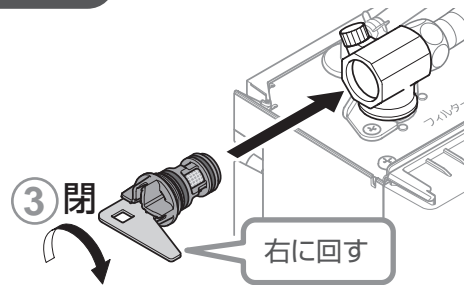
3

開閉工具で止水栓フィルターふた／給水口フィルターを取り付ける

止水栓



給水口

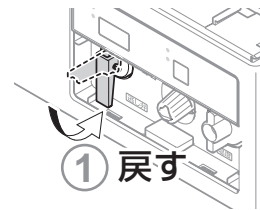


※止水栓フィルター、給水口フィルターを交換する場合はP.26を参照ください。

フィルターのお手入れ完了後に

1

逃し弁手動レバーを元に戻す
レバーは下向きに戻してください。



2

止水栓を開ける
止水栓や給水口から水漏れがないか確認してください。

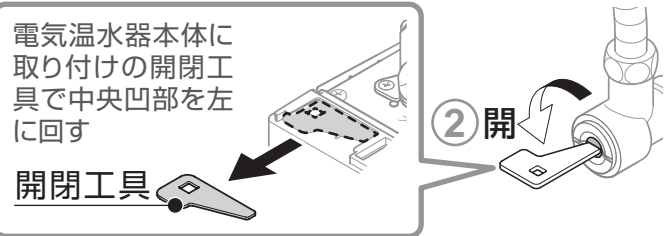
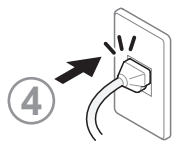
3

カバー(2カ所)を取り付ける

取り付け方→P.8

4

電源プラグを差し込む



5

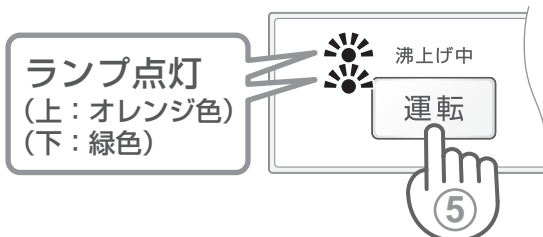
運転(電源)スイッチを押し、
「入」にする

湯を沸かす→P.9

沸上げ運転を開始します。

節電タイプの場合

運転ランプが点灯します。
沸上げ中は沸上げ中ランプも点灯します。



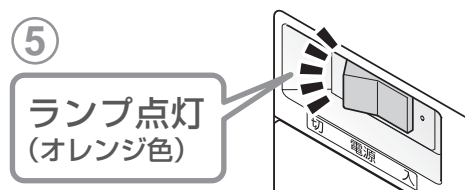
⚠ 注意



タンク内に水がないときは、運転(電源)スイッチを入れない
空焚きとなり故障・事故の原因になります。

標準タイプの場合

沸上げ中はランプが点灯します。



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

逃し弁の作動確認

逃し弁が作動しないとタンクに異常な圧力がかかり破損の原因になります。**月に1回**、逃し弁の作動確認(異常な作動音や逃し弁レバーを引き上げなくても水が流れ続けることがないかも含めて)を行ってください。

1

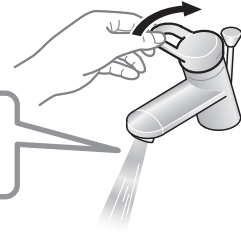
運転(電源)スイッチを「切」にして、電源プラグを抜く

2

水栓から湯を出す 湯の出し方→P.10

湯が水になるまで出す。
水になったら止めてください。

湯を完全に
出す



3

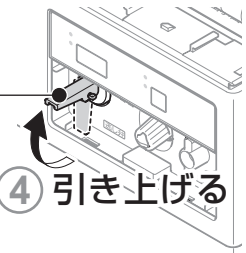
操作部カバーを外す 取り外し方→P.7

4

逃し弁手動レバーを引き上げる

逃し弁手動レバー

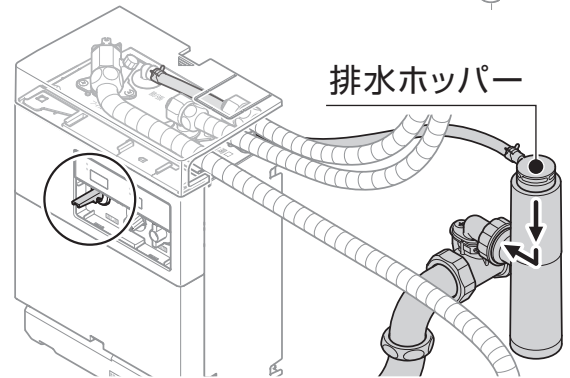
4 引き上げる



※

ご確認ください

排水ホッパーへ水が流れていること



排水ホッパー

5

逃し弁手動レバーを戻す

※

ご確認ください

水が止まること



5 戻す

6

操作部カバーを取り付ける 取り付け方→P.8

7

電源プラグを差し込み、運転(電源)スイッチ「入」にする 湯を沸かす→P.10

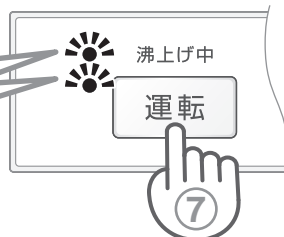
沸上げ運転を開始します。

7

節電タイプの場合

運転ランプが点灯します。
沸上げ中は沸上げ中ランプも点灯します。

ランプ点灯
(上：オレンジ色)
(下：緑色)



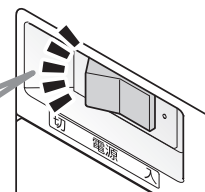
7

標準タイプの場合

沸上げ中はランプが点灯します。

7

ランプ点灯
(オレンジ色)



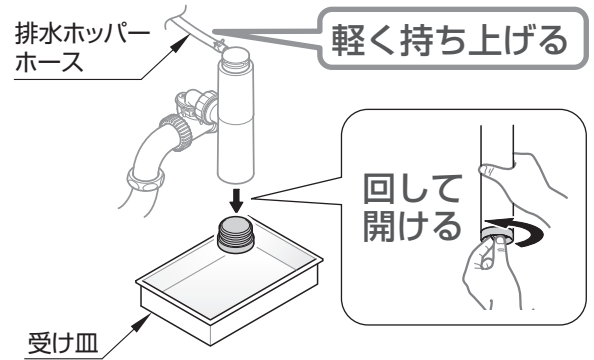
長期間使用しないとき

長期間で使用にならないときは、次の手順で水抜きを実施してください。

注意 水を抜く際は、必ず受け皿などで受けてください。

1 P.14・P.15「タンク内をお手入れする前に」の①～⑦、「タンク内のお手入れ」の①～⑦の手順に従って本体内の水を抜く

2 排水ホッパーの水抜きキャップを開けて、排水ホッパー内の水を抜く
 ※水抜きキャップを開ける際は排水ホッパーを手でしっかり持つようにしてください。
 ※排水ホッパーホースがたるんでいる場合、軽く持ち上げてホース内の水も抜いてください。



3 排水ホッパーの水抜きキャップを閉める

4 カバー(3カ所)を取り付ける **P.8**

凍結による破損予防

凍結のおそれがある場合は、次のどちらかの方法で機器の凍結予防の処置を行ってください。

ヒーター通電による方法 (タンク内の水抜きを行わない場合)

1 運転(電源)スイッチを押し、「入」にする

2 必要に応じて各配管に保温材または、ヒーターを巻く

水抜きによる方法

1 タンク内の水を抜く **水抜き方法→P.20上**

故障かな?と思ったら

⚠ 警告



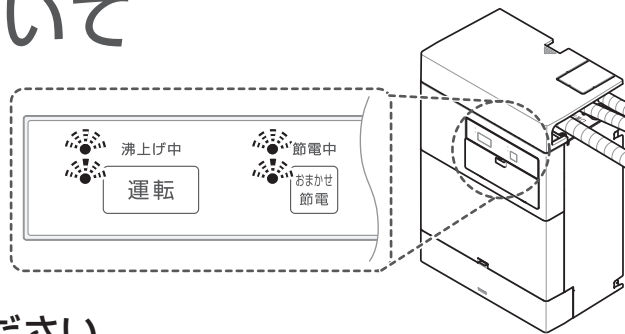
修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造は行わない
感電や火災の原因になります。

故障かな?と思ったら、まずこの章をご覧になり、処置方法をためしてみてください。それでも直らないときは、取付工事店、販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センターにご相談ください。

修理を依頼する前に次のことを確認してください。(節電タイプのみ)

点検サイン表示について

電気温水器本体操作部の
ランプを確認してください。



次の表を確認し、処置を行ってください。

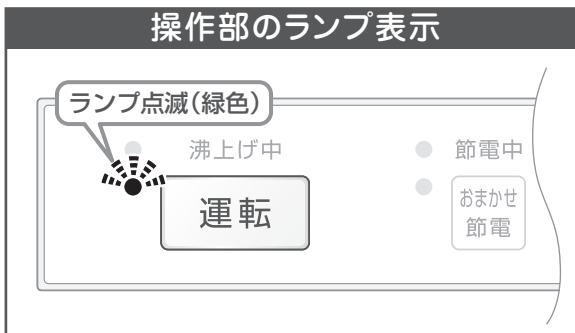
確認の内容 操作部のランプ表示	確認結果	処置
<p>点滅パターン</p>	<p>商品の異常が考えられます。</p>	<p>止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、 取付工事店または TOTOメンテナンス(株) 修理受付センター TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02 までご相談ください。</p>
<p>点滅パターン</p>	<p>空焚きしています。</p>	<p>手順に従って、空焚きリセットを行ってください。</p> <p style="text-align: right;">P.22</p>

上記に該当しない場合は、P.23の「該当する現象について確認してください。」にお進みください。

空焚きリセットの方法【節電タイプ】

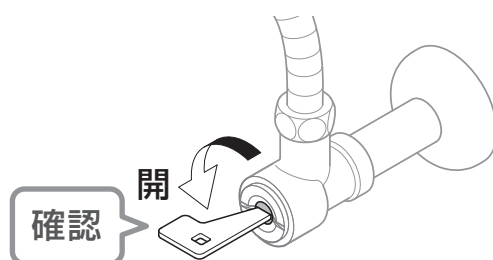
万が一空焚きした場合は、操作部のランプが点滅します。
その場合は、以下の手順で空焚きをリセットしてください。

運転ランプが点滅している場合



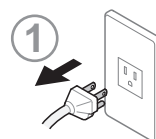
ご確認ください

止水栓が開いていること



1

電源プラグを抜く

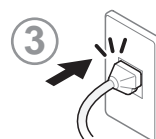


2

タンクに水を入れて、満水にする 満水方法→P.7・8

3

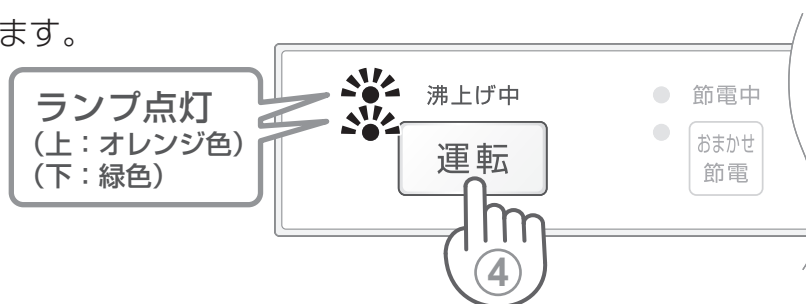
電源プラグをコンセントに差し込む



4

約10秒待ち、運転(電源)スイッチを押し、「入」にする

沸上げ運転が開始されます。



はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

該当する現象について確認してください

Q 湯が沸かない。湯にならない

確認事項	処置方法
電源プラグが完全に差し込まれていますか？	▶ 電源プラグを確実にコンセントに差し込んでください。
元電源が入っていますか？	▶ ブレーカーを入れてください。
運転(電源)スイッチが入っていますか？	▶ 運転(電源)スイッチを入れてください。
操作部のランプが点滅していませんか？	▶ 「点検サイン表示について」をご確認の上、処置を行ってください。 P.21
タンク内に水がない状態で運転(電源)スイッチを入れていませんか？	▶ 取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)へご相談ください。(保証外修理となります)
停電していませんか？	▶ 停電していないことを確認してください。

Q 湯も水も出ない。湯量が少ない

確認事項	処置方法
止水栓が完全に開いていますか？	▶ 止水栓を開けてください。
給水口フィルター、フィルター付き止水栓のフィルターが詰まっていますか？	▶ フィルターの掃除を行ってください。 P.17-18
断水していませんか？	▶ 断水していないことを確認してください。

Q 水漏れしている

確認事項	処置方法
機器本体からの水漏れですか？	▶ 止水栓を閉めて、電源プラグを抜き、取付工事店またはTOTOメンテナンス(株)にご相談ください。 TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02
配管接続部からの水漏れですか？	▶ 水漏れ箇所を締め直してください。

Q 水の出方が安定しない

確認事項	処置方法
タンクが満水になっていますか？	▶ タンクが満水になるまで給水してください。 P.7-8

Q ブレーカーが作動する

確認事項	処置方法
ブレーカーの容量を越えていませんか？	▶ ブレーカーの容量をあげるか、他の電気商品の使用をお控えください。

Q 湯が汚れている

確認事項	処置方法
タンク内や配管に工事の際の金属粉が残っていませんか？	▶ タンク内の水を入れ替え清掃してください。 P.14~16 ▶ フィルターの掃除を行ってください。 P.17-18

Q 湯温が低い

確認事項	処置方法
温度調節の設定は、あっていますか？	▶ ご希望の湯温に調節してください。 P.10
「節電中ランプ」が点灯していませんか？ (節電タイプのみ)	▶ おまかせ節電機能が作動し、湯の使用頻度が低い時間帯は、沸き上げ温度を下げて節電運転しています。故障ではありません。

Q 膨張水排水口から水が流れ続ける

確認事項	処置方法
逃し弁の手動レバーが引き上げられていませんか？	<p>逃し弁の手動レバーを元の位置に戻してください。 P.19</p> <p>元に戻しても水が流れ続ける場合は逃し弁にゴミが付着していることが考えられます。タンク内の湯を水栓から出しきってから逃し弁の手動レバーを引き上げ、1分間ほど水を流し続けてください。 P.19</p> <p>何回か繰り返しても止まらない場合は、取付工事店または、TOTOメンテナンス(株)に相談してください。 TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02</p>

こんなときは

次のような場合は 故障ではありません



現象	理由
使用中に湯がぬるくなる	▶ 連続して湯を使うとタンク内に水が給水されるため、湯が少なくなり、ぬるくなります。本商品は、タンクにためた湯を使用するため、連続使用で湯がぬるくなった場合は、沸かし上げる時間が必要です。
冬場に使用するとなかなか湯が出ない。沸上げに時間がかかるようになった	▶ 冬場は、水温が低いいため、水栓と電気温水器の配管が長いと湯が出るのが遅くなったと感ずることがあります。また水温が低いほど沸き上げは時間がかかります。
「沸上げ中」・「電源」スイッチのランプが消灯している	▶ タンク内の水が沸上がると「沸上げ中」・「電源」スイッチのランプは、消灯します。
湯がにおう	▶ 配管工事用の接着剤や切削油のにおいと思われます。沸き上げてお湯の温度が高くなることで、においが感じやすくなります。しばらくの間使用していると、徐々に解消されます。
膨張水排出口から排水ホッパーへ湯がポトポト滴下する	▶ タンク内の水が温められて一定以上の圧力になったときに逃し弁が作動して湯が滴下します。沸き上げが終わると、湯の滴下が止まります。
吐水させると音がする、空気を巻き込みながら吐水する	▶ タンク内の水が沸き上がるとタンク内にエア（水中に溶けていた空気や水蒸気）が発生します。吐水させると湯にエアが混入するため音がしたり、吐水が乱れることがあります。
吐水させると音や振動がする	▶ 高水圧や配管が長い場合や、加圧ポンプなどを使用していると、吐水時の流速が変化し配管などが振動して音が発生する場合があります。止水栓で調整したり、減圧弁（一軸減圧弁など※現場手配）を取り付けてください。

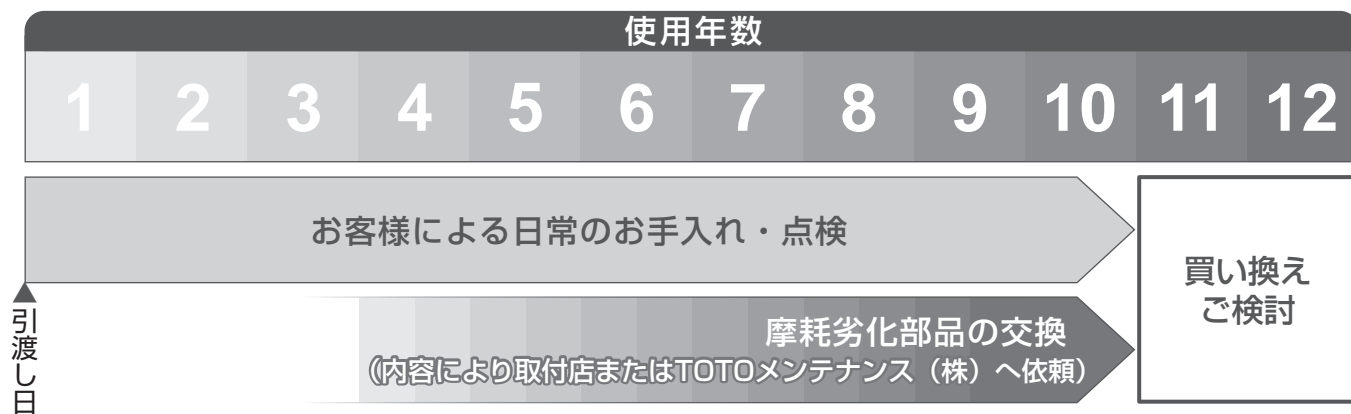
はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは

アフターサービス



点検・修理を依頼される前に「故障かな?と思ったら」を見て、もう一度ご確認ください。

保証書 (この説明書のP.30が保証書になっています)

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。引渡し日、取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

保証について

- **保証期間中は**
保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、施工説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- **保証期間中を過ぎているときは**
修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
→ 「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(P.26) をご確認ください。

部品の交換について

無料修理により取り外された商品はTOTO株式会社の所有となります。

減圧弁・逃し弁の定期交換について

減圧弁・逃し弁は消耗部品です。劣化により機能の低下や水漏れする可能性がありますので定期的に交換してください。(有料)部品の寿命における、一般的な交換時期の目安は以下の通りです。なお、交換については、取付店またはTOTOメンテナンス(株)に相談してください。

TEL ☎ 0120-1010-05 FAX ☎ 0120-1010-02

部 品 名	交換時期の目安(引渡し日より)	交換の理由
逃し弁	5年	長期間使用すると、水質・沸き上がり温度・使用頻度など使用する条件によって変わりますが、弁体部が水中のスケールによって動かなくなったり、腐食し水漏れしたりすることがあります。水漏れが起きた場合、大きな被害を与えることがあります。
減圧弁		

補修用性能部品の最低保有期間

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性が大きいもの)の最低保有期間は、商品の生産終了後10年です。

- ※ 1 : 補修用性能部品の保有期間が経過いたしますと修理できない場合があります。
- ※ 2 : 保有期間内においても代替品(仕様・形状・材質などが異なる部品)での提供の場合がありますので、ご了承ください。

修理を依頼されるときは

修理依頼先

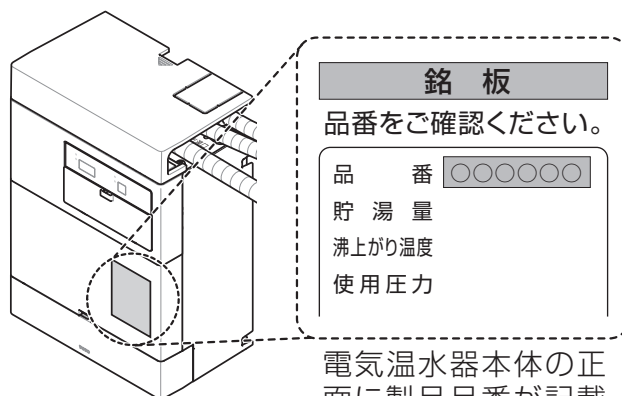
お求めの取付店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)修理受付センター

ご連絡いただきたい内容

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名
- ③品番
- ④取付店
- ⑤故障内容、異常の状況(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先

「TOTO(株)お客様相談室」または
「TOTOメンテナンス(株)修理受付センター」



銘板
品番をご確認ください。

品番 ○○○○○○
貯湯量
沸上がり温度
使用圧力


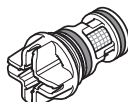
電気温水器本体の正面に製品品番が記載されています。

修理料金について〈TOTOメンテナンス(株)にご依頼の場合〉

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。

補修用性能部品について

以下の補修用性能部品はお客様がご自分でお取り替えできます。

部 品 名	フィルター付き止水栓用	給水口用
	フィルター	
形 状		
品 番	TH66435R	RB02853

- 品番は予告なく変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。
- お客様がご自分で交換できる部品は上表の部品のみです。その他の部品は修理技術者の方へご依頼ください。
- 補修用性能部品をご購入するときは、「TOTOパーツセンター」にお問い合わせください。
- TOTO製品の希望小売価格などの詳細は、TOTOパーツショップをご確認ください。
<https://tom-parts.jp.toto.com>



TOTOメンテナンス(株) TOTOパーツセンターでご購入の場合

●お届けについて

ご注文から2週間以内に宅配便でお届けします。

※ご注文が集中し、商品の品切れによりお届け日が遅れる場合があります。あらかじめご了承ください。
また、お届けが大幅に遅れる場合は、お届け予定日をご連絡いたします。

●お支払いについて

お届けした宅配業者に、商品代、送料、消費税相当額をお支払いください。
送料につきましては、別途 TOTO パーツセンターへお問い合わせください。

●返品・交換について

補修用性能部品の不良などによる返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。

送料はTOTOパーツセンターが負担し、商品を送付させていただきます。

お客様のご都合による返品、交換については、商品到着後8日以内にTOTOパーツセンターまでご返送ください。なお、送料はお客様負担となりますのでご了承ください。お客様の元で、汚れたり破損した商品や、一度ご使用になられた商品の返品、交換はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。

こんなときは

仕様

機 種		REWF03型 (節電タイプ)	REWF03型 (標準タイプ)
おまかせ節電		内蔵	—
貯湯量		約3L	
定格	電 圧	AC100V	
	周波数	50/60Hz	
	消費電力	0.6kW	
給水方式		先止め式 (減圧弁・逃し弁内蔵)	
出湯温度		約36℃ (ただし出湯温度調節ダイヤルで調節可能)	
出湯温度調節範囲の目安	給水温度 約5℃	約31~37℃	
	給水温度 約15℃	約33~38℃	
	給水温度 約25℃	約35~39℃	
沸き上げ温度		約70℃ (おまかせ節電時 約55℃)	約70℃
沸き上げ時間	給水温度 約5℃→約70℃	約18分	
	給水温度 約15℃→約70℃	約15分	
	給水温度 約25℃→約70℃	約13分	
主要部品	ヒーター	シーズヒーター	
	減圧弁	設定値 : 0.08MPa	
	逃し弁	設定値 吹始め圧力 : 0.095MPa	
	温度調節器	サーミスター	バイメタル式
安全装置	温度過昇防止器	手動復帰式バイメタル 温度ヒューズ	
	アース	電源プラグアース付き	
商品寸法		幅:210mm×高さ:297mm×奥行:133mm(ケースの一部凸部を除く)	
商品質量 (満水時)		約3.5kg (約6.0kg)	
電源プラグ		差込型 接地極付き2P	
電源コード		約0.7m	
使用条件	使用环境温度	1℃ ~40℃	
	使用水	水道水	
	使用水圧	最低必要水圧 (流動時) : 0.05MPa 最高水圧 (静止時) : 0.75MPa (自動水栓との接続の場合) 最低必要水圧 (流動時) : 0.1MPa 最高水圧 (静止時) : 0.75MPa	

MEMO

はじめに

使いかた

お手入れ

こんなときは



MEMO

TOTO

保証書

本書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。引渡し日から下記保証期間中に故障が発生した場合は本書をご提示のうえ、取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)〒105-8306 東京都港区海岸1-2-20 汐留ビルディング(TEL ☎0120-1010-05・FAX ☎0120-1010-02)に修理をご依頼ください。

お客様	おなまえ	様
	おところ 〒	
工事店名	⑩	
	〒	TEL
引渡し日	年	月 日

保証対象機種品番	小型電気温水器 REWF03型
保証期間	引渡し日から1カ年

★お客様へ

この保証書をお受け取りになるときに、品番、引渡し年月日、取付工事店名、扱者印が記入してあることを確認してください。保証書は再発行いたしませんので紛失されないよう大切に保管してください。

〈無料修理規定〉

- 取扱説明書、本体貼付ラベルなどの注意書に従って正常な状態で保証期間内に故障した場合には、保証期間無料修理いたします。
- 保証期間内に損傷して無料修理を受ける場合は、取付工事店・販売店またはTOTOメンテナンス(株)にご依頼のうえ、出張修理に際して本書をご提示ください。
- ご転居の場合は事前に取付工事店にご相談ください。
- ご贈答品などで本保証書に記入してある取付工事店に修理がご依頼できない場合には、TOTOメンテナンス(株)にご相談ください。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証書による補償範囲は機能部およびその付属品のみで、排水配管類は含みません。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理となります。
 - 一般的な洗面器以外(例えば業務用での使用または車両・船舶への搭載など)で使用した場合の不具合。
 - 空焚きなど、お客様が取扱説明書に記載された手順や注意を守らなかったことによる不具合や、お手入れを行わなかったことによる不具合。
 - メーカーが定める工事説明書などに基づかない施工、専門業者以外による移動・分解・修理・改造などに起因する不具合。
 - 建築躯体の変化などに起因する不具合、また塗装の色あせなどの経年変化または使用に伴う摩耗などにより生じる外観上の不具合。
 - 海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境に起因する不具合。
 - ねずみ、昆虫などの動物の行為に起因する不具合。
 - 火災・爆発など事故、落雷・地震・噴火・風水害・津波など天変地異、凍結、または戦争・暴動など破壊行為による不具合。
 - 日常のお手入れ箇所(水抜栓やフィルターなど)のOリングやパッキンの摩耗・劣化による不具合。
 - 乾電池・コマパッキンなどの消耗による不具合。
 - 電気・給水の供給トラブルなどに起因する不具合。
 - 指定規格以外の電気(電圧・周波数など)の使用や電力契約の間違いに起因する不具合。
 - 給水・給湯配管のさびや砂・ゴミなど異物流入に起因する不具合。
 - 温泉水、井戸水、造水などの水道水以外の水を供給したことに起因する不具合。
 - 輸送・搬入・移動などの落下や転倒、接触などに起因する不具合。
 - 本書の提示がない場合。
 - 本書にお客様名、取付工事店名、引渡し日の記入の無い場合、あるいは字句を書き替えられた場合。
- 部品の交換について 無料修理により取り外された部品・商品はTOTO株式会社の所有となります。
- 本書は再発行しませんので紛失しないよう大切に保管してください。

サービス記録

年月日	サービス内容	担当者

※この保証書は本書に明示した保証期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、取扱説明書裏表紙に記載のTOTOフリーダイヤルまでお問い合わせください。

TOTO株式会社

〒802-8601 福岡県北九州市小倉北区中島2-1-1
お客様相談室 TEL ☎0120-03-1010 FAX ☎0120-09-1010

修理を依頼する前に「故障かな?と思ったら」(P21)をご確認ください

修理・取り扱いのご相談は まずお求めの取付店・販売店へ

取付店・販売店 〒

電話 —

転居や贈答品などでお求めの取付店・販売店へご相談できない場合は、商品名・品番をご確認のうえ、下記TOTO窓口までお問い合わせください。

お客様専用窓口



商品のお問い合わせは

TOTO(株)お客様相談室へ

TEL ☎ 0120-03-1010

FAX ☎ 0120-09-1010

受付時間：9:00～17:00（夏期休暇・年末年始を除く）



修理のご用命は

安心・信頼の

TOTOメンテナンス(株)修理受付センターへ

ホームページ <https://www.tom-net.jp>

TEL ☎ 0120-1010-05

FAX ☎ 0120-1010-02

受付：年中無休

受付時間：8:00～19:00

訪問修理：年中無休（一部地域を除く）

営業時間：9:00～18:00



交換部品・別売品のご購入は

TOTOメンテナンス(株)TOTOパーツセンターへ

TEL ☎ 0120-8282-55

FAX ☎ 0120-8272-99

受付時間：平日 9:00～18:00 土・日・祝日 9:00～17:00
（夏期休暇・年末年始を除く）

※インターネットでの部品購入はTOTOパーツショップへ(24時間受付)
<https://tom-parts.jp.toto.com>



お客様からお預かりした個人情報、関連法令および社内諸規定に基づき慎重かつ適切に取り扱います。
詳細はTOTOホームページをご覧ください。

TOTO株式会社

TOTOホームページ <https://jp.toto.com>

2022.12
RD06338N